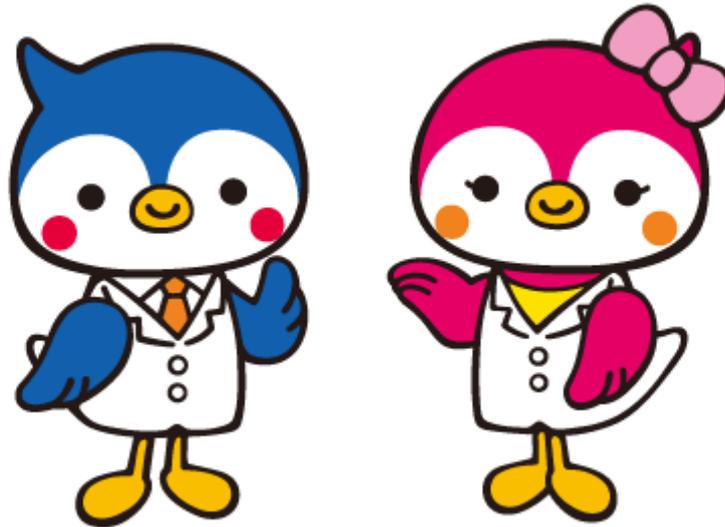


厚生事業

II 健康管理事業



1. 教職員人間ドック事業

◆ 概 要

県や市町村等が行う定期健診とは別に
受診する人間ドックの費用の一部を補助
するもの

◆ 対象者

組合員（任意継続組合員を除く）

◆ 費 用

費用の一部を共済組合が補助



人間ドックの種別

区分	対象者	補助額	備考
教職員 人間ドック	全組合員	A 30.000円 B 26.000円 C 18.000円	オプション補助あり 婦人科 (頸がん・体がん) 3,000円まで マンモグラフィ 乳房超音波 いずれか 3,800円まで
脳ドック	年度末時点で満 40 ~64 歳(のうち偶数 年齢)の組合員	27,000円まで	
PET検診 (高度がん)	年度末時点で 満 50 歳の組合員	40,000円まで	



人間ドック受診の手続き

**教職員人間ドックは
2020年度から
大きく変わります！**





人間ドック受診の手続き

2020年度からは、今年度行った業務を

大幅に削減します！

主な変更点

1. 申込みを紙ベースからWeb申込に変更
2. 申込期間中に本人が直接申込み
3. 申込結果は、申込みをした媒体に通知
(上記すべてを組合員が自ら行います)



人間ドック受診の手続き

ただし、一部、ご協力いただきたい業務もあります。

1. 退職者等への連絡
2. 組合員への補助 など…。

詳しい申込手続きなどについては、

- ・神奈川支部の広報誌「共済かながわ」
- ・神奈川支部のホームページ

などでご連絡します。

2. 割引人間ドック事業

◆ 概要

共済組合と直接契約した健診機関で受診可能。

割引料金で受診できる（共済組合の補助なし）。

※ 価格は市場の最安値ではありません。

※ 7～12月は特定健診受診券（セット券）が併用可。

◆ 対象者

被扶養者及び組合員（任意継続組合員を除く）

◆ 受診期間

被扶養者・組合員ともに

令和元年7月1日～令和2年3月31日



割引人間ドック利用方法

◆ 受診から申込に係る2つの必須事項

① 健診機関へ直接電話予約

「公立共済の割引人間ドック等を利用する」旨申出る。

② 受診日当日

「割引ドック券・特定健診受診券（セット券・対象者のみ）・組合員（被扶養者）証」を提示



2つのドックの違いと注意事項

◆ 教職員人間ドック（補助あり）

組合員対象

※割引人間ドックに掲載の「割引ドック券」は、
教職員人間ドックに適用できません。

◆ 割引人間ドック（補助なし）

組合員※及びその被扶養者対象

市場の最安値ではない

※組合員対象の理由

教職員人間ドック非承認者に対する救済措置



ドックの注意事項

◆ 任意継続組合員の方について

教職員人間ドック等 → 対象外

割引人間ドック等 → 対象外

その他ドック関連事業はございません

特定健康診査受診券（セット券）のみ

利用可能

※ 7月中旬に自宅宛て送付予定

※ 利用期限は12月末日まで



3. 健康相談事業

本部メンタルヘルス対策事業（1）

① 電話・面談メンタルヘルス相談

電話無料相談 1回20分程度(回数制限なし)

面談カウンセリング 1回50分(年5回まで無料)

※全国（県内18か所）に相談室あり

※カウンセリング機関は、毎月1日に更新。

② 教職員電話健康相談24

24時間・年中無休かつ無料で対応

回数制限なし / 時間制限なし



本部メンタルヘルス対策事業（2）

③ Web相談（こころの相談）

臨床心理士が24時間・年中無休で対応
相談回数制限なし

※相談内容は3営業日以内に返答

④ 女性医師電話相談

回数・時間制限なし

⑤ 介護相談

相談回数制限なし



その他メンタルヘルス対策事業

◆関東中央病院事業

- ・リワークプログラム

休職中の方を対象とした職場復帰支援事業。

◆神奈川支部事業

- ・メンタルヘルスケアに関するリーフレット

共済かながわ(1 2月号)に掲載(年1回)

- ・メンタルヘルス講習会 (会場：海老名)

11月1日(金) pm 実施予定

